2024
1

新潟県拠点

情報かわら版

今月の表紙：錦鯉（小千谷市）

●新年のごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1

●農業女子が楽しくトークショー
「越後おんなしょ ぶっちゃけトーク」を開催しました ・・・・・・・・P2

●BUZZMAFF 穂Click! 佐渡島の宿泊・食事・体験を紹介！・・・・・・・P4

●令和６年度農林水産予算概算決定の概要について・・・・・・・・・・・・P5

●令和４年農業産出額及び生産農業所得について・・・・・・・・・・・・・P5

電子版はこちら

新年のごあいさつ

新潟県拠点地方参事官（支局長）　福井　逸人

令和６年能登半島地震で被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。農林水産省では、関係機関と連携して被災地への食料支援等に取り組んでいます。また、北陸農政局に相談窓口を設置していますので、お困りごとがあればご相談ください。

昨年は大変お世話になりました。最近の寒さで忘れてしまいそうになりますが、昨夏の新潟は、人間も干からびるかと思う猛暑で、広範な農作物に被害が及びました。農業の大変さを改めて認識した一年でした。

そんな中でも、新潟の農業はすごい速さで変わりつつあります。昨年一年の間に小麦の作付面積は倍増し、稲WCSなど耕畜連携が県内各地に広がり、スマート農業や環境に優しい農業も着実に進展しています。農福連携や農泊など幅広い関係者を巻き込むトルネードな取組も各地で見られました。

私たち新潟県拠点では、関係者と連携し、交付金の円滑な支払、水稲の収穫量など統計調査、家畜防疫支援等に取り組むとともに、国の施策など農業者の経営判断に役立つ情報を各地にお届けすることで、皆様の新たな取組を応援しています。

私自身も、各市町村を訪問し、また各種会合で講演等させていただき、農と食をめぐる環境の変化／国の施策の動き／県内各地での新たな挑戦などについて、パッションを込めてお伝えしてきました。話を聴いて下さったすべての方に感謝申し上げます。

新年は、「食料・農業・農村基本法」の改正など農業をめぐる様々な動きが見込まれます。新潟県拠点は小さな組織ですが、様々な情報を各地にお届けし、お話を伺いし、人と人をつなぎ、また課題への対応策をご提案することで、皆様の取組が花開き実を結ぶよう、ミツバチのようにお手伝いをしていきたいと思います。

新年もよろしくお願いします。

令和６年能登半島地震による災害等に関する相談窓口
TEL：076-232-4217（北陸農政局企画調整室　直通）
ホームページ：https://www.maff.go.jp/hokuriku/news/press/r6notojishin.html

農業女子が楽しくトークショー

「越後おんなしょ ぶっちゃけトーク」を開催しました

12月４日（月）、新潟県拠点に県内の女性農業者を招き、農業に取り組む中で感じていること、工夫していること、新潟の農業へのメッセージについてお話を伺いました。

登壇していただいたパネラーの皆さん

相馬絢子さん（聖籠町）
株式会社Ripi farm
代表取締役

佐藤佑美さん（長岡市）
女性農業者コミュニティー
nowa　代表

田中さきさん（長岡市）
農業とタレント業の二刀流
長岡市川口観光大使も務める

３名の他に、新潟県農業大学校１年の和田さん、新潟県農業改良クラブ連盟（４Hクラブ）会長の千野さんにも参加していただきました。

仲間づくりについて

佐藤さん

中越地域の女性農業者仲間とnowaを立ち上げ、地域の企業や福祉施設も巻き込んだ取組を行っています。私がnowaを立ち上げようと思ったのは、女性農業者が悩みを相談する場所が少ないと感じたから。農協や市役所の会議は農家のお父さんが行くので、女性が参加しやすい場所が無いなってなったんですよね。無くて困ったから立ち上げて、マルシェとかも開いて、そこで会った方とちょっとした困ったこととか、これからやりたいことだったりとかを話せる場所になってます。

家庭との両立について

相馬さん

聖籠町で果樹経営を行う一方、新発田市でも地域の女性たちと農業を生かした地域活性化に取り組んでいます。私の場合は子育てが落ち着いたころに就農したので、子育てと農業の両立であまり悩みませんでした。これから結婚や出産を考えている後輩の農業女子から「補助金もらってるし、リース期間も残ってるしどうしよう」と相談を受けてもアドバイスしてあげられない。これから農業女子が増えてくると、そういう悩みを持つ方がたくさん出てくると思うので、どうにかしてあげなきゃいけないって思いますね。

女性ならではの気づきについて

田中さん

農業をしつつタレント業にも取り組み、農業と地域の魅力を発信しています。どちらも本気でやっていて、１つに縛られずにいろんなことをやっていきたいなと思っています。これだけってなると視野が狭くなってしまうなと思っていて、いろんなところに目を向けるとこんな考え方があったんだとか、こんなアイディアがあったんだっていう気づきになるので視野を広くしていきたいなとは心がけてますね。

新潟の農業へのメッセージ

相馬さん

農業はやっぱりつらいし、暑いし、マイナスのイメージもいっぱいあるけど、お客さんに喜んでもらう顔を見たりすると楽しかったりよかったなって思うので、そういうことを発信していきたいと思いますね。

佐藤さん

女性と農業の関わりしろを増やすために、自分らしくそのまま農業に関わってもらうために、その手伝いをしたいなと思ってコミュニティを運営するし、みんなにもいろんなコミュニティに入ることを勧めたいなって思っています。

田中さん

「女性だからできないでしょ」とか、「お手伝い偉いね」みたいな気持ちで見られているのかなと思うことがあって、本気で仕事して、農業を盛り上げて農業が好きで頑張っている女性ってたくさんいるので、みんなで自信を持って頑張っていけたらなって思いましたね。男性と力の差はあるんですけども、ぜひ同じ立場で見ていただきたいなっていうふうに思いますので、新潟の農業はすごいんだぞって全国に自慢できる活動をみんなでできたらいいなって思ってます。

和田さん

皆さんの行動力がすごいなと思いました。皆さんのお話を聞いて、農業大学校で勉強して、一人の女性農業者として何かやっていけることがあるといいなと思っています。

千野さん

農業外の方にいかに情報発信をして、農業のイメージを変えていくかが重要と思ってますし、そういう発信をしていくことで、生産者にファンがつくことにもつながっていくのかなと思います。さらに、農業のイメージを変えることで、就農者を増やすことにもつながっていくかなと思います。

福井

人と人をつなぐ力とか、人をまきこむ力みたいものが皆さんすごく強いなと思い、男性陣が見習わなきゃいけないことかなと思いました。男女共通の話としてはやはり農業のイメージを変えていくという意味で、新潟の農業者がこんなに楽しく頑張ってるってことを一緒に発信をしていきたいと思います。

今回のイベントのために、新潟明訓高校の書道部の皆さんが作品を書いてくれました。農業の力強さと未来への希望を感じさせる素敵な作品でした。

また、当日は農林水産省の「農業女子プロジェクト」に参画している三条市のカネコ総業さんから、女性が使いやすいようデザインや機能性にこだわって開発した農具を紹介していただきました。

今回のイベントは共催いただいた４Hクラブをはじめ、多数の皆さまのご協力のおかげで成功することができました。ありがとうございました。

イベントの様子はYouTubeで公開しています。
以下のURL又は右の二次元バーコードからぜひご覧ください！

https://www.youtube.com/watch?v=TVfrnBBPKYA

BUZZMAFF 穂Click!

佐渡島の宿泊・食事・体験を紹介！

BUZZMAFF 穂Click!から、佐渡島の民宿、グルメ、アクティビティを紹介した楽しい動画が公開されました。動画はテーマごとに３つに分かれており、それぞれ10分程度で見やすく作られています。
＃１から順番でも興味のあるものからでもぜひご覧ください！

＃１宿泊編『歴史的な古民家宿で感じた事』

佐渡の伝統文化・料理を楽しめる築150年の古民家宿の「いろり宿 長蔵」さんのルームツアー。日本の伝統的な建築様式で作られた趣のある居間や客室を紹介しています。

動画は以下のURL又は右の二次元バーコードからご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=WB6D24gbIPk

＃２食事編『漁家民宿で佐渡を堪能』

佐渡の伝統漁法「タコだまし漁」や漁家民宿での豪華な夕食（カニ付き）、佐渡で食べるスイーツを紹介しています。どれも見てのお楽しみの映像となっています。

動画は以下のURL又は右の二次元バーコードからご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=AOJZeMNfA20

＃３体験編『初めての〇〇に外国人も大感激！』

海の上に設置された土俵で戦う「日本海海上大相撲」に穂Click!の青木さんが飛び入り参加。はたして結果は？この他にも佐渡名物のたらい船や、ナイトカヤック体験を紹介しています。

動画は以下のURL又は右の二次元バーコードからご覧ください。

https://www.youtube.com/watch?v=O8FeC9NQJWE

令和6年度農林水産予算概算決定の概要について

令和６年度農林水産関係予算の概算決定の概要が令和５年12月22日に公表されました。令和５年６月２日に決定された「食料・農業・農村政策の新たな展開方向」を踏まえ、食料安全保障の強化、環境対応、人口減少への対応の３本柱を中心に、総額で２兆2,686億円（前年度より３億円増）となっています。

詳細は以下のURL又は右の二次元バーコードからご確認ください。
https://www.maff.go.jp/j/budget/r6kettei.html

令和4年農業産出額及び生産農業所得について

令和４年農業産出額及び生産農業所得が令和５年12月22日に公表されました。新潟県の農業産出額は、2,369億円（対前年増減率4.4%増加）となりました。これは主に米の産出額が増加したことによるもので、需要に応じた生産の進展により主食用米の取引価格が前年から回復したこと等が影響しています。また、生産農[illegible]は、771億円（対前年増減率9.1%減少）となっています。

詳細は以下のURL又は右の二次元バーコードからご確認ください。
https://www.maff.go.jp/hokuriku/stat/data/r4_nougyou_sansyutu.html

初めてル レクチェを食べました（編集後記）

皆さんこんにちは。新潟県拠点の齊藤です。

先日、ル レクチェを初めて食べたのですが、追熟が足りず渋くて大失敗。大丈夫だと思ったのですが、食べごろの見極めは難しいですね。その後、たまたま完熟のものをもらい、おいしく食べることができました。ル レクチェのイメージを更新できてよかったです。

今月も最後まで読んでいただきありがとうございました。

お問い合わせ

北陸農政局新潟県拠点では、「現場と農政を結ぶ」業務を通じて、地域の皆様にタイムリーに農政に関する情報をお伝えするとともに、農業現場の抱える課題や農政に対する意見をきめ細かに汲み上げ、各種施策につなげていくこととしています。

地域の農業者（地域の担い手や若手農業者、女性農業者など）の方の集まり等で、「農業施策の〇〇について聞きたい。」といったご要望がございましたら、直接伺ってご説明いたします。

ご遠慮なく、お気軽に下記へご連絡ください。

北陸農政局新潟県拠点地方参事官室
〒９５１－８０３５　新潟市中央区船場町２－３４３５－１
ＴＥＬ　０２５－２２８－５２１６
ホームページ　https://www.maff.go.jp/hokuriku/nousei/niigata.html